

2025
Winter

もくほん!

三



いよいよ冬も深まって寒い日が続きますね。
そんな日はあったか〜〜いおうちの中でゆっくりしたい…
でも学校や部活動にいかなくやで外に出なくやいけない…
なんて人も多いのでは?

そんな時はハイ・ファンタジー小説で異世界にも旅立って、
思いっきり冒険してみるのはいかがでしょう!?

非日常の物語を夢中で読めば、現実の寒さを退治したり
吹き飛ばしたりできる!!かも!?(;'v')!?

シリーズ物もたくさんありますので、冬休みでなにか思いっ
きり読みたいな〜〜という方にも超!おススメです!!

クラシックものもご用意しましたので、思い出にふけるのも
あり!かも!?

というわけで、今回のもくほん!は、様々なハイ・ファンタジー
作品を大特集!!

それでは、『もくほん!2025 Winter』はじまります!



ファンタジー小説を書いてみよう。



901

『中高生のための
小説の作りかた
創作に役立つ
実践知識とヒント』
田中哲弥/監修
メイツ出版

ココロに響く物語を思い通りに描こう!
プロット、設定、登場人物、表現…。中高生に向けて、
小説の書き方のコツを、知っておいた方がよい基本的な
ポイントとともにイラスト・図版を交えてわかりやすく解説
する。

901.3

『クリエイターのための
ファンタジー世界
構築教典』
宮永 忠将/著
宝島社



世界構築からキャラクター設定、幻獣、武器、魔法の
創造まで、異世界を創作するために必要な知識を網羅
した手引書。

ファンタジー創作の本質に、実践的な内容と哲学的、
思索的内容の両面から踏み込んで解説する。

『イッカボッグ』

J.K.ローリング／著
松岡 佑子／訳
坂川栄治+鳴田小夜子(坂川事務所)
／日本語版デザイン
静山社



豊かなコルヌコピア王国の北部にある、暗くて霧深い土地。伝説によると、そこにはイッカボッグという怪物が棲んでいて…。

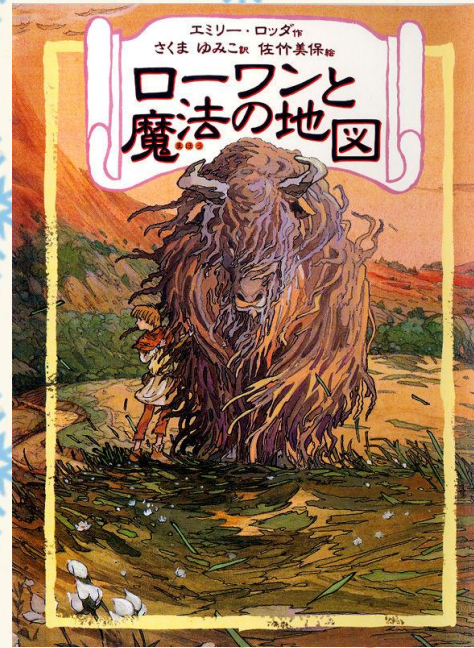
伝説の怪物をめぐる真実、希望、友情の物語。

子どもたちによる挿絵コンテスト入選作品もカラー掲載。

933
ロリ

『ローワンと魔法の地図』

リンの谷のローワン Ⅰ』
エミリー・ロッド／著
さくま ゆみこ／訳
佐竹 美保／画



リンの村を流れる川が、涸れてしまった。このままでは家畜のバクシャーもみんなも生きてはいけない。

水をとりもどすために、竜が住むといわれる山の頂きめざして、腕じまんの者たちが旅立った。たよりになるのは、魔法をかけられた地図だけ。

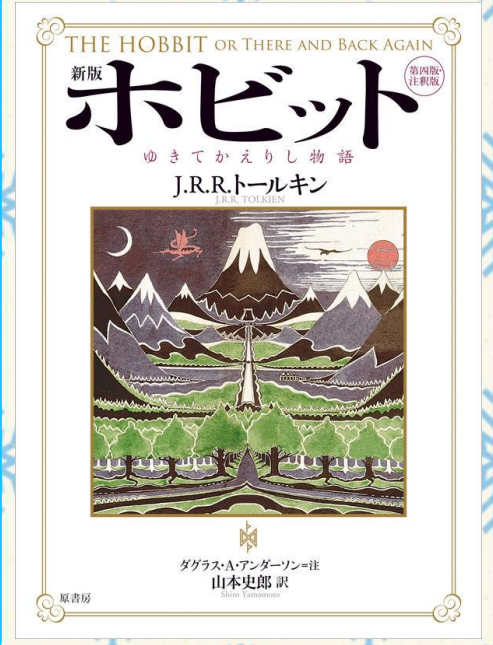
謎めいた6行の詞を解きあかさなければ、みんなの命があぶない!

1994年度CBCA オーストラリア最優秀児童図書賞受賞。

ロ

『新版 ホビット ゆきてかえりし物語』

第四版・注釈版 愛蔵版』
J.R.R.トールキン／著
ダグラス・A.アンダーソン／注
山本 史郎／訳
原書房



ある日、ホビット族の裕福な紳士ビルボのところに魔法使いのガンダルフがやってきました。

そして、あっというまにビルボを冒険の旅に巻き込んで…。

トールキン自筆の挿絵、詳細な注釈も掲載。

933.7
トルキ

『いばらの秘剣 Ⅰ 竜の玉座』

タッド・ウィリアムズ／著
金子 司／訳
早川書房



種々の民族がせめぎあう大陸オステン・アード。

孤児サイモンは、死の床に伏している長老王の治療師モーゲンズの助手となる。やがて崩御した老王の跡を王子イライアスが継ぐが、サイモンは、新王の顧問にまつわる秘密を見て…。

933.7
ウイリ

ハイ・ファンタジー作品
たくさん集めました。

『エラゴン 遺志を継ぐ者』

ドラゴンライダー Ⅰ』
クリストファー・パオリーニ／著
大鷲 双恵／訳
ソニー・マガジンス

運命を信じなさい。わたしがおまえを選んだのだよ。

ドラゴンに選ばれし者、この運命はいつか伝説となる…。

銀色に輝く手、エルフやドワーフ、古い言葉の魔力と、邪悪な野望にとりつかれた王…。

本格ファンタジー第1弾。

パ

『幻想ドラゴン大図鑑』

Fantasy Dragon Encyclopedia』
健部 伸明／監修
カンゼン

幻想世界における最強の生物・ドラゴンを美しいカラーイラストとともに徹底解説。

ドラゴンを火・水・風などの属性に分類し、特徴や能力、強さ、弱点、物語や伝承、ドラゴン同士が戦った場合のシミュレーション等を掲載する。

388

『ノベルダムと本の虫』

Noveldom and the Book-worm』
天川 栄人／著
スオウ／装画
KADOKAWA



本が大好きな少女・アミルが招かれたのは、「物語機関(ノベルエンジン)」という独自の技術を使って本を独占し、長い戦争の中で中立を保つイストリヤ王国。

広大な図書館には未完の傑作「五國物語」の謎が隠されていて…!?

第13回角川ビーンズ小説大賞審査員特別賞。

913.6
テンカ

『香君 上 西から来た少女』

上橋 菜穂子／著
文藝春秋



奇跡の稲、オアレ稲をもたらし、香りで万象を知るという活神<香君>の庇護のもと、帝国は発展を続けてきた。

あるとき、オアレ稲に虫害が発生する。人並外れた嗅覚をもつ少女アイシャは、オアレ稲に秘められた謎と向き合い…。

913
ウエ

『騎士爵家三男の本懐 Ⅰ』

The Third Son of the Knightly House: His True Aspiration』
龍槍 椀／著
桑島 黎音／画
KADOKAWA

家の為に献身を求められ、やがて民の為に死ぬ運命にある「騎士爵家の三男」に転生した男は、王都の魔法学園に入学することに。

華やかな貴族社会で羽目を外す婚約者を尻目に、ただひたすら研鑽を積み…。

書き下ろし短編も収録。

913.6
リュウ



木の図書館スタッフが選ぶ一冊！

『ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集』

911.5
サイ

齊藤 倫／著 高野 文子／画 福音館書店

国語のテストでよく、「この時の主人公のきもちは①から③までのどれか答えなさい」という設問があります。

✕をもらって釈然としない、もやもやしたことはありませんか？

そんな国語の苦手な男の子に「会ったことのない人の気持ちなんてわからないでしょ。いいんだよ。」と言ってしまっておじさん。でも、わかろうとする気持ちは大切なんだ、人が文字を作ったのは、心や出来事を残したい、その思いが自分と一緒に滅びないようにという願いから。そして、その文字を物のように確かに触れられるものとして本ができたんだと、他愛もない日常生活、ある時はカップラーメンをすすりながら教えてください。

男の子に紹介していく詩という少ないことばを通して、少ないからこそ凝縮されることばの深さに、ハッとさせられることが多くありました。



ティーンズによるティーンズのための ティーンズノート

『メニメニハート』

令丈 ヒロ子／作
結布／絵
講談社

レ

入れ替わる不思議。そしてもどりたいなあと思ったりいろいろです。

P.N. アイチンさん



『竜の騎士』

コルネーリア・フンケ／著
細井 直子／訳
WAVE 出版

フ

おススメの本は『竜の騎士』です。伝説の生き物がたくさん出てきて、ファンタジー好きにはたまらない一冊です。ぜひ読んでみてください。

P.N. タルトさん



『もくほん!2025 Winter』、いかがでしたでしょうか？

今回は、様々なハイ・ファンタジー作品を特集してみました。

どれか一冊でも、おもしろいな、続きを読みたいな、と感じた人や『こんなファンタジーの本があるよ!』というオススメがある人は、ぜひ TEENS ノートに書きこんで教えてください。

イラストの投稿も大歓迎です!(o▼o)ﾉ

ではでは、また。次回『もくほん!』もお楽しみに!!